

別府大学書道研究室

卒業制作展

会期 平成24年3月1日(木)~3月5日(月) 9:00~20:00

会場 オアシス21 1階 アトリウムプラザ
地下1階 県民ギャラリー

主催 別府大学書道研究室

後援 大分県・大分県教育委員会・大分市・大分市教育委員会
別府市・別府市教育委員会・大分県芸術文化振興会議
毎日新聞社・大分合同新聞社・NHK大分放送局・TOSテレビ大分
OBS大分放送・OAB大分朝日放送・エフエム大分
OCT大分ケーブルテレコム・CTBメディア・別府大学同窓会

併催 《論文発表会》

日時 平成24年3月4日(日) 10:00~15:00

会場 オアシスタワー21 地下1階 映像小ホール

10:00~10:30 岡 美里 「刑徒葬磚の書表現における遅速について」

10:40~11:10 羽田野知子 「曹全碑の学習法(教材研究と指導法)について」

11:20~11:50 藪 あずさ 「孟法師碑の欠如部分に対する私論」

12:50~13:20 【非常勤講師】
荒金 治 「卒業生の論文に対する評価と展望」

13:30~14:30 卒業生とのトーク
コーディネーター：荒金 大琳(別府大学教授)
(題目)論文に対しての想い

(質疑応答)

14:30

終了

お問い合わせ 〒874-8501 大分県別府市北石垣82 別府大学書道研究室 荒金大琳方



書道専攻

書くことが好きな人

書の造形は美学に通ず

書のリズムは音楽に通ず

書によって

いつもコミュニケーションはとられてきた

書は公文書にとって

重要なものであった

書はその時代の

情報でもあった

書は歴史の中で

生きてきた

書は文学であり

古典が大切となる

王羲之の書の研究においては

医学的考察は必要になる

書を学ぶ時、政治的裏づけの理解は必修になる

書くことが苦手でも

書を観ることが好きな人



“なりたい自分”になれる

- ・教員
- ・書道塾
- ・書の研究家
- ・芸術家
- ・書のデザイナー
- ・デパートでの筆耕



ここからはじまる

